

令和元年 10月31日 00454号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

URL <http://www.kitamibudokan.org/>



ニュースレター【事務局情報】

剣道第一種審査会が開催！

10月20日(日)北見市武道館で、一般社団法人北海道剣道連盟主催「剣道第一種審査会」が開催されました！第一種審査は初段・式段・参段の受験者を対象に行われました。審査科目は、実技(切り返し・打ち込み稽古・互格稽古)と日本剣道形が行われました。

小さなお客様！渡辺朝日くん・沖本美月さん・川口音弥くん「間」

市武道館で、大東流合気武道を習う、渡辺朝日くん・沖本美月さん・川口音弥くんに話を聞きました。写真中央の沖本美月さんは、4月にも来てくれましたが、そのごも合気武道をつづけていて、とても上達しています。右の、川口音弥くん(小3)は、友達の紹介で、合気を初めて2年になります。「合気をしていて楽しいときは、どんなときですか？」と聞いてみました。少し考えているようで、間が空いたあとに、「師範にほめられたときが楽しい！」と答えてくれました。「やはり褒められたらうれしいよね。」というのと、となりの、渡辺朝日くんが絶妙のタイミングで「あんまり褒められないけどね！」と、「ツッコミ」を入れてくれました。4歳から始めている渡辺くんは、小学1年ながら、二人の先輩になります。さすが「合気」の技か、間のとりかたを心得ているようです。(佐藤)



道振興協会事務所の花シリーズ「ノリウツギミナツキ」



ノリウツギミナツキは、円錐状の花房になり、あたまを垂れるような花姿を、たくさんの枝に、折れんばかりに咲きつづけます。真っ白の花は、秋になると赤みをおび、ドライになるまで花をつけ、秋深くまで楽しませてくれます。最近では、花姿や花色も改良され、数種類を庭に植え、これから成長が楽しみな「ノリウツギ」です。(渋谷)

連載「武道宝鑑」第22弾 剣術極意(千葉周作遺稿『剣法秘訣』より)剣術修行心得(31日回目)

某は少しく柔術も心得し者ゆえ、透さず足にて向こうの陰囊を強く蹴揚げしかば、子分は急所を蹴られ、真逆様に田の中へ倒れしゆえ、某は手早く自分の脇差を引き抜き、上段より真二つにせんと切りつけしに、不思議なることには、其の脇差を持ちたる手左右に分れて、打つこと叶わず、又切りつけんとせしに、前の如く打ち間に至って、其の手同じく左右に分かれて、切ることも叶わず、そのうちに右の子分は逃げ去りしとぞ。某は此の事を甚だ不審に思い、帰宅の上よくよく見れば、指の間深く切り込まれありしとぞ。さて振り上げた時は、左程にも思わず、打たんとすれば肝要なる親指利かぬゆえ、太刀筋くるいて打・・・つづく